

わこらぼフェス スピーチチーム 企画案

和光の“ひと”を通じてコロナをみる

目次

- イベントコンセプト
- メインターゲット
- イベント概要
- リソース
- 課題

コンセプト

遠くの親戚より近くの他人というけれど
近くの他人とも希薄・・・

コロナによる変化を身近な地域の人を通してみることで、
今後のじぶんがどのように生活をしていくか考えるきっかけになる

新しいひとを
発掘する

新しい
コミュニケーション

多世代での交流

「こんなひとが
いるんだ・・・！」

「あの人知ってる！」
という片思いでもOK

ひとを知る

メインターゲット

50代・60代

30代・40代

10代・20代

- ◆何もしなければおそらく30～40代がメイン。
- ◆鍵になる“ひと”の選び方で幅広い層をターゲットに仕掛けられる。
- ◆活動的なシニア層は表のマルシェに出ていそう。積極的ではないがおもしろい人材を発掘したい。
(例：)
- ◆せっかく中学生（10代）が企画に絡んでいるので、若年層も引き込みたい。

イベント概要

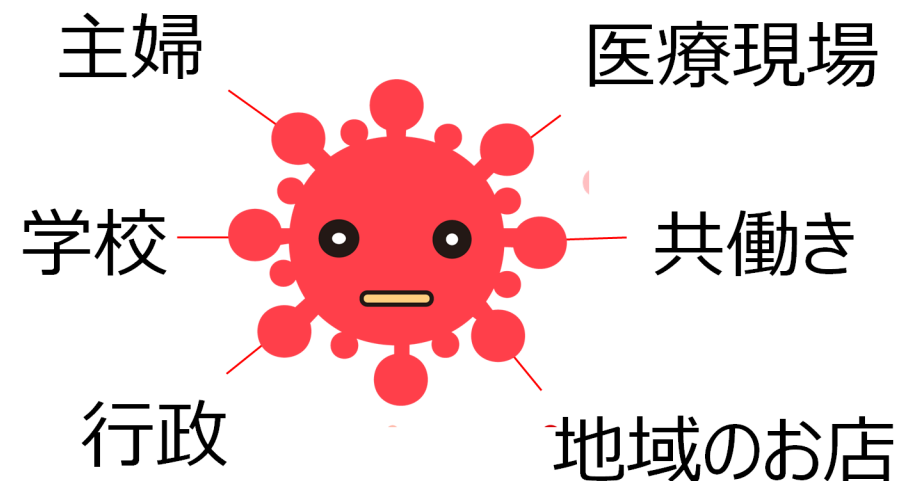
共通言語としての“コロナ”を切り口にしたクロストーク

オンラインならではのチャット機能、コメント機能を使った情報の双方向性を目指す

◆パネルディスカッション

共通事項についてのクロストーク。
あらかじめ設定した議題に対して、立場の違う人で実施。

例：生活はどう変わった？
今、どういう工夫をしている？
コロナ禍の楽しみ方？！



必要なリソース

ちょっと固いテーマのため、スピーチ前の内容との兼ね合いが重要。

- ◆ 時間は2時間ほど（午前が良いかも？）
- ◆ ディスカッションするひと×3名 2クールくらい？
テーマごとのファシリテータ
- ◆ 配信用環境各種

課題

- ◆特にシニア層だが、どの層にも該当。
⇒Zoomを頑張ってまで知りたい！聞きたい！に持っていけるか？
- ◆Zoom環境がない人のためのサテライト会場づくり
または、事前Zoom使い方勉強会実施。
- ◆周知方法をどうするか。デコで興味を引くフックを考える。
- ◆スピーチ、クロストークの人材の選定（多世代にまたがる人材）
- ◆見ごたえ聞きごたえの作り方

まとめ

和光市の新しいひとを知ること、
新しい視野を手に入れるきっかけにする



せっかくのステージだから、引き&寄りで配信。

見やすく、話しやすい環境で！

一人の話よりも、対話のほうが聞きやすいかも。

チャットの内容をスクリーンに出すのもありかも。

オンライン配信の方法は？リアルタイムで吸い上げたら面白そう。
Youtube & twitterの組み合わせとか。

どんなひと？が決まれば次！配信方法も検討につながる。

市長の話は聞いてみたい。

PMはゆる~~~~~く

目的

大テーマ：コロナ ひと どんな変化があった？

こと

コロナを通じて●● 知る！

もっと

和光市に住む・働くひと・コロナを 知って新しいナニカのきっかけにする

ふだんと違う！

知らない世界に出会いたい

聞きたい人！

気になっていたお店の店長さんのおはなし

サイクリングやさん

珍しい楽器を弾いてる人

病院とか、医療現場の今！

SDG s

ハヤシさんからのお題



ヒトとヒトの
つながり

まちづくりの
新たな人材発掘

多世代交流

多様な人材の
コラボレーション

和光市の魅力の創造

和光市の問題解決
へのアプローチ

コロナ禍における
新しい街づくり手法の創出

新しい人を発掘する

コンセプト

多世代交流

会えない 交わりたい
出会えない

コミュニケーションで実現

会話を通じて

知り合えない

遠くの親戚より近くの他人
というけれど

行けない

近くの他人も希薄...

ひとを知る

飛べない

マクロな視点からミクロな視点に

繋がれない

“知っている人”を増やす

片思いでもOK